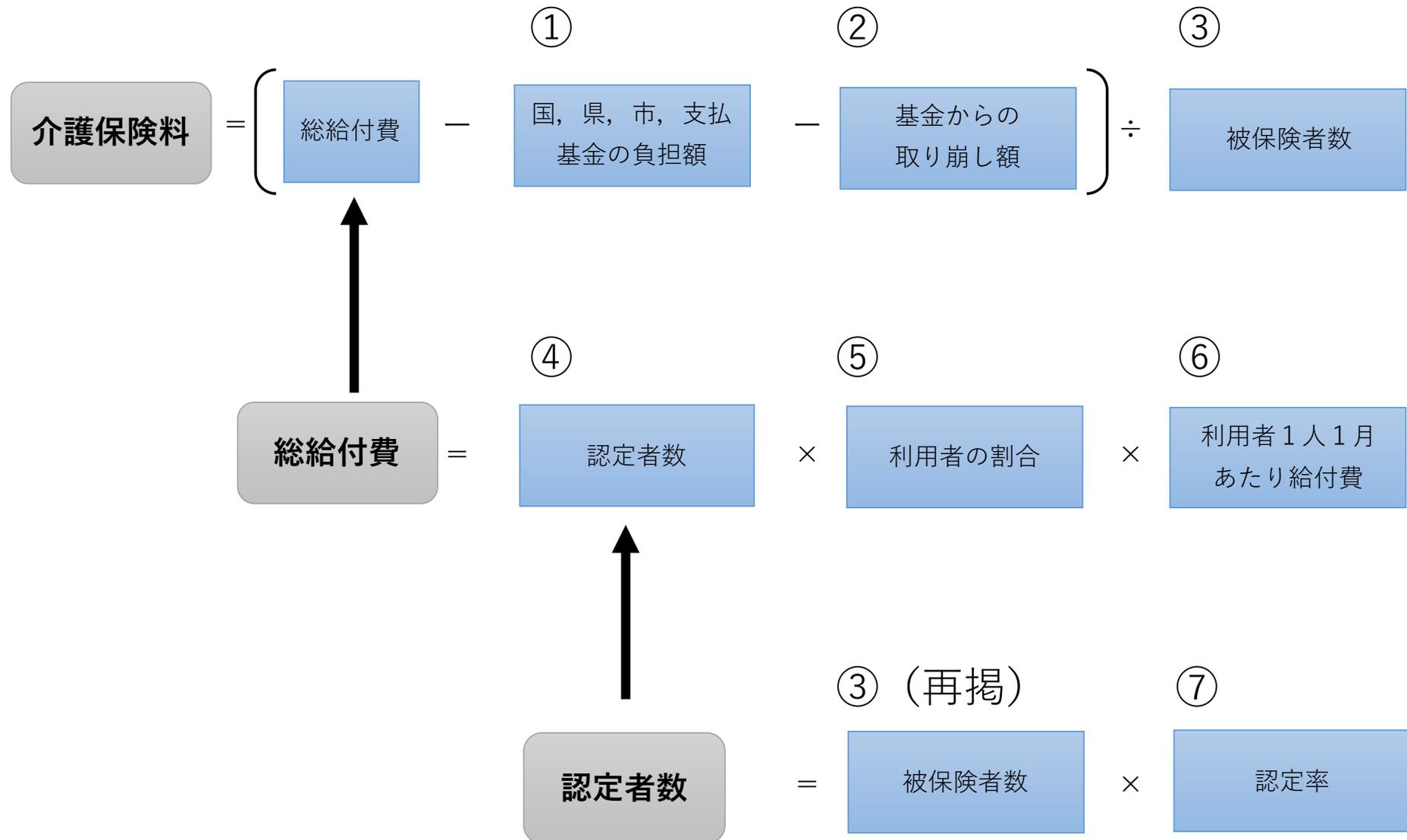
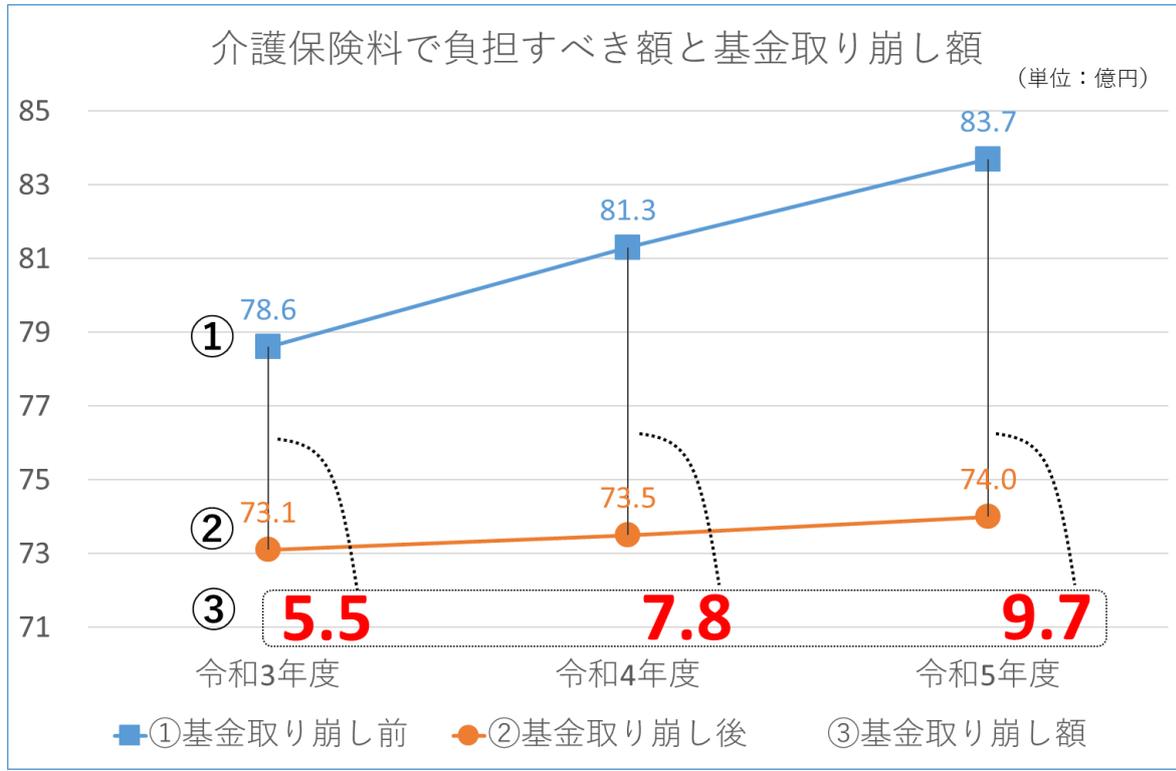


介護保険料の主な計算要素



【参考】 第 8 期中の基金取り崩しのイメージ



	介護保険料で負担すべき額				介護保険料 (基準額／ 月額)
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	第8期合計	
①基金取り崩し前	78.6億円	81.3億円	83.7億円	243.6億円	6,200円
②基金取り崩し後	73.1億円	73.5億円	74.0億円	220.6億円	5,600円
③基金取り崩し額	5.5億円	7.8億円	9.7億円	23.0億円	600円

※①＝②＋③となります。

介護保険料（基準額）は3年間変わらないため、第8期中の各年度の介護保険料の歳入が大きく変わることはありません。

一方で、総給付費が増加することに伴い、介護保険料で負担すべき金額は毎年増加を続けるため、3年目の令和5年度の基金の取り崩し額が大きくなります。